

## (報告事項：理事会承認事項)

### 令和5年度事業報告の件

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

令和5年度は、昨年5月、長年苦しめられてきた新型コロナウイルスの感染症の分類が2類から5類へと移行され、人流も少しづつ回復しつつあります。中でも、円安の影響もあり、インバウンドが大きく増加傾向にあります。しかしながら、令和6年の年明け早々に発生した「令和6年能登半島地震」は日本中に衝撃をもたらしました。道路は寸断され、ライフゲインは途切れ、多くの尊い命が奪われました。同じ半島に住む者として、全く他人事ではありません。

一日も早い復興を心よりお祈り致します。

さて、そんな中、法人会としましては、会議、事業につきまして、創立70周年という節目を迎え、「繋ぐ」のテーマのもと、本部、部会、支部共に、地域や子供たちとの関わりを大切にした活動を開催致しました。今後も、「良き経営者の団体」「税のオピニオンリーダー」として、「会員から共感を、社会と共生を」の宣言書に則った活動を展開して参ります。

#### (1) 体制及び財務基盤の確立

総務委員会では、一般社団法人としての会基盤確保を目的とし、財政基盤の確立と円滑な会運営を図って参りましたが、尚、今後一層の会運営の安定を図るべく、支部、部会、委員会などの各組織機関との意見調整を行ないながら、更なる基盤確保に努め、運営面全般において提言を行ないました。

また、福利厚生制度推進と会員拡大の会基盤の中核を支える組織厚生委員会では、昨年に引き続き、キャンペーン期間を設ける中、福利厚生制度の各受託会社の協力を得て、相乗効果による各推進活動の活性化を促し、会員拡大に関しては、支部を中心に加入推進活動を展開しました。

※会員増減内訳：期首会員数 680 社(者) + 期中加入社数 11 社(者) - 期中脱会社数 26 社(者) = 期末会員数 665 社(者)

#### (2) 事業

当法人会の基本方針にのっとり、本年も健全な納税者団体として、税務行政の円滑な運営に協力すると共に、会員の税務知識の普及と経営資質の向上を図るため、税制委員会、研修委員会を主管として次の事業を実施しました。

第47回伊豆下田税務大学

第21回伊豆下田元気塾（一般公開）

等

#### (3) 教育、情報に関する事項

本年も広報委員会を中心として、当会独自の会報「YU-ME」を発刊。会の活動内容について、会員への広報は基より、関係機関へのPRに大いに役立ちました。

今年も引き続き、「伊豆の人々」をテーマとし、一般の方々にも広く読んでいただける事を前提として、増刷の上、フリーペーパーとして関係各所に置いて頂きました。

又、本年も、社会貢献事業の一環として、親子TAXハイキング「税キング25」を開催。今年は、コロナで削減した募集組数も100組から120組へと増加させましたが、会員事業所へのご案内、口コミで400名の参加者がすぐに集まり、税キングが、地域の皆様から愛されるイベントとして定着している事が感じられました。

また、法人会ホームページやフェイスブックを通じ、会員間の情報の共有化に努めました。特にフェイスブックにおいては、「伊豆だより掲示板」にてコツコツとフォロワーを増やし、現在では1,800名のフォロワーを数え、法人会の発信力に繋がっております。

また、FAXを活用し、毎月「法人会ニュース」も送信。会員とのコミュニケーションを図りながら、有益と思われる参考図書の斡旋なども行ないました。

## ◎参考図書の斡旋状況

- 「令和5年度版 会社がもらえる助成金活用のポイント」(会員価格 200円提供)
- 「わかりやすい令和5年度年末調整実務のポイント」(希望会員に無償提供)
- 「会社役員のための確定申告」(会員全員に無償提供)

### (4) 創立70周年記念事業に代わる「繋ぐ」をテーマとした事業に関する事項

昨年の総会にて、創立70周年の記念式典等に代わる事業として、移住者の方や地元の子供たちと地元や事業者を結ぶ取り組みを「繋ぐ」というテーマのもとに展開することを宣言させて頂きました。特に今年は、子供たちの郷土意識を育む取り組みの一つとして、中学校の「職場体験」などにご協力頂ける「こども『仕事共育』協力事業所」を募集。約70事業所の賛同を得て、学校側に協力事業者リストを提出。加えて、地元事業経営者が学校側に伺って生徒に話しをする「経営者講話」の機会を作り、学校側にも大変喜んで頂きました。

また、高校側からの希望もあり、定時制生徒を対象とした職場見学会や経営者との座談会、全日制の高校1年生と社会人が話し合う場である「トークフォーカダンス」の社会人募集にも協力しました。

女性部会でも、地元開催のコンサートチケットを地元高校吹奏楽部に寄贈。

青年部会では、静岡県地域局と共に中学1~2年生を対象にした「賀茂地域職場体験バスツアー」も共催。事業所と子供たちを繋ぐ事業に全面協力させて頂きました。

### (5) 会員相互の親睦に関する事項

会活動を活発にし、役員並びに会員の意識の高揚と責任観念の強化並びに異業種交流の円滑な推進を図るため、懇談の場を設けて実施しました。

### (6) 部会の育成に関する事項

50歳未満の経営者を中心とする青年部会、女性経営者、女性役員を中心とした女性部会の活動を、部会の自主性により、各種研修事業、税の啓蒙活動などを展開しました。

青年部会は、5月開催の総会時に「リミットを作らない生き方」というテーマで、ライフクリエーターの近藤ナオ氏を招き、複数の海外拠点で事業を展開する近藤氏の生き方に触れ、大変刺激を頂きました。8月には、就職希望の高校3年生を対象とした模擬面接会、税を通じて社会を考える会を松崎高校、下田高校、稻取高校に出向いて行いました。

また、11月には、DXを学ぶ研修会を開催。企業において今後DXが果たす役割を勉強させて頂きました。3月には初めて静岡県地域局と共に中学生の企業訪問をサポートしました。

女性部会は、令和5年度の通常総会において、健康経営をテーマに、健康経営アドバイザー、セラピストの藤井恵理子さんをお招きした講演会を開催しました。7月には、下田市で開催された「読売サロンコンサート」では、地元下田高校の吹奏楽部の生徒さん40名に招待券を送らせて頂きました。秋口の視察研修会の企画では、「フェリーで行く、日本平ホテルと久能山東照宮」とした清水方面への日帰り旅行を開催。当日は、清水法人会女性部会の皆様にお出迎え頂き、大いに懇親の場が設けられました。

新春講演会では、児童発達支援施設などを運営するライフスマイル代表の野田博美さんを招き、当地における現状を伺い、施設で使用して頂くため10万円寄付致しました。

また、毎年恒例となっております「税に関する絵はがきコンクール」の募集活動につきましては、県連の意向もあり、募集期間が冬休みから、様々な団体からの募集が重複する夏休みに前倒しになった事から、応募数が減るのではないかとの心配がされましたが、各地区役員が学校に伺い、熱心に呼びかけをして頂いた事もあり、昨年を上回る総数533枚の応募を得る事が出来ました。作品内容は非常にレベルが高く、佳作を含む優秀作品を80点選出し、優秀作品については各学校を訪問し、女性部会役員又は米窪下田税務署長様から直接、表彰状を手渡して頂きました。また今年から100%の回収率を達成した学校側に感謝状を贈呈。ドッヂボール2個を贈呈致しました。

期末青年部会員数 69名 期末女性部会員数 119名

会議及び事業については次のとおり

### 1、会 議

種目、開催日	会 議 名	開催地	主な議題	備考
(1) 通常総会 5、 5、 26	第11回通常総会	下田市	1. 令和4年度報告・決算 2. 令和5年度事業計画、予算 3. 任期満了に伴う役員改選	委任状出席 374名
(2) 理 事 会 5、 5、 26 9、 6 6、 3、 28	第104回理事会 第105回理事会 第106回理事会	下田市 下田市 下田市	1. 事業計画・予算・改選 1. 委員会、部会報告他 1. 事業計画・予算他	合同役員会
(3) 正副部会長会 5、 6、 29	新旧正副及び部会長会議	東伊豆町	1. 今後の活動について	
(4) 監 事 会 5、 5、 12	監事会（会計監査）	下田市	1. 会計監査	
(5) 委 員 会 1、 総務委員会 5、 9、 6 3、 22	第119回総務委員会 第120回総務委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告他 1. 総会開催について	合同役員会
2、研修委員会 5、 9、 6 12、 6	第186回研修委員会 第187回研修委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告他 1. 伊豆下田元気塾他	合同役員会
3、税制委員会 5、 7、 18 9、 6 10、 6	第180回税制委員会 第181回税制委員会 第182回税制委員会	下田市 下田市 下田市	1. 税務大学開催について 1. 委員会、部会報告 1. 税務大学開催について	合同役員会
4、広報委員会 5、 9、 6 10、 26	第128回広報委員会 第129回広報委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告他 1. 税キング25について	合同役員会
5、組織厚生委員会 5、 9、 6	第41回組織厚生委員	下田市	1. 委員会、部会報告	合同役員会
(6) 部 会 1、青年部会 5、 5、 16 7、 6 9、 14 6、 3、 7	令和5年度通常総会 第116回理事会 第117回理事会 正副部会長会議	下田市 下田市 下田市 下田市	1. 決算・予算・役員改選 1. 模擬面接、租税教育 1. 青年部会研修会他 1. 通常総会開催他	50名出席

2、女性部会				
5、 5、 1 7	令和 5 年度通常総会	東伊豆町	1. 決算・予算・役員改選	47名出席
6、 2 1	正副支部長会	下田市	1. 絵はがき他	
9、 1 2	第 1 1 1 回理事会	下田市	1. 観察旅行他	
1 2、 8	第 1 1 2 回理事会	下田市	1. 絵はがき審査会他	
6、 3、 6	正副支部長会	下田市	1. 通常総会開催他	
(7) その他会議				
1、税連協事務会議				
5、 4、 2 0	第 6 9 回税連協事務会議	下田市	1. 事務担当意見交換	
7、 2 1	第 7 0 回税連協事務会議	下田市	1. 事務担当意見交換	
1 0、 6	第 7 1 回税連協事務会議	下田市	1. 事務担当意見交換	
6、 1、 1 2	第 7 2 回税連協事務会議	下田市	1. 事務担当意見交換	
2、税務連絡協議会				
5、 4、 2 8	第 1 3 0 回税務連絡協議会	下田市	1, 各団体現況報告	
8、 7	第 1 3 1 回税務連絡協議会	下田市	1, 各団体現況報告	
1 0、 1 3	第 1 3 2 回税務連絡協議会	下田市	1, 各団体現況報告	
6、 1、 1 8	第 1 3 3 回税務連絡協議会	下田市	1, 各団体現況報告	

全法連、東法連、県法連			
種目、開催日	会議名	開催地	出席人員
5、 4、 1 1	県法連専務理事等会議	静岡市	1名出席
4、 1 3	法人会女性フォーラム愛媛大会	静岡市	1名出席
4、 2 5	県法連女性部会連絡協議会正副会長会	静岡市	1名出席
5、 9	県法連青年部会連絡協議会常任理事会	静岡市	1名出席
5、 1 5	県法連総務委員会	静岡市	1名出席
5、 2 2	県法連税制委員会	静岡市	1名出席
5、 2 4	県法連理事会	静岡市	1名出席
5、 3 0	県法連女性部会連絡協議会第11回定時総会	静岡市	3名出席
5、 3 0	県法連青年部会連絡協議会第11回定時総会	静岡市	4名出席
6、 2	県法連税制委員会	静岡市	1名出席
6、 9	県法連厚生委員会（福利厚生制度推進連絡協議会）	静岡市	1名出席
6、 2 0	県法連第11回定時総会	静岡市	4名出席
6、 2 9	東法連青連協第32回定時総会及び情報交換会	静岡市	2名出席
7、 1 0	県法連専務理事等会議	静岡市	1名出席
7、 1 2	県法連組織委員会	静岡市	1名出席
7、 2 0	県法連女性部会連絡協議会正副会長会	静岡市	1名出席
7、 2 8	県法連青年部会連絡協議会常任理事会	静岡市	1名出席
9、 1 1	県法連事業研修委員会	静岡市	1名出席
9、 2 2	県法連広報委員会	静岡市	1名出席
10、 3	県法連女性部会連絡協議会第33回情報交換会	静岡市	4名出席
10、 1 3	専務理事等会議	静岡市	1名出席
10、 3 1	県法連青年部会連絡協議会第33回情報交換会	静岡市	4名出席
11、 9～1 0	全国青年の集い（山形大会）	山形市	2名出席
12、 4	県法連女性部会連絡協議会正副会長会	静岡市	1名出席
6、 1、 1 2	県法連専務理事等会議	静岡市	1名出席
1、 2 9	第53回静岡県法人会運営研究会	静岡市	5名出席
2、 6	県法連組織委員	静岡市	1名出席
2、 9	東部五署管内青年部会情報交換会	三島市	7名出席
2、 1 5	県法連事業研修委員会	静岡市	1名出席
2、 2 1	県法連広報委員会	静岡市	1名出席
2、 2 8	県法連厚生委員会（福利厚生制度推進連絡協議会）	静岡市	1名出席
3、 8	第78回東海法人会連合会大会	名古屋市	1名出席
3、 1 2	税制セミナー	静岡市	1名出席
3、 1 5	県法連総務委員会	静岡市	1名出席
3、 2 5	県法連理事会	静岡市	1名出席

## 2、事業

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
(1) 本部 5、5、26	第11回通常総会講演会	下田市	「結局どうなる日本経済」 上武大学ビジネス情報学部 教授 田中秀臣 氏	83名
10、11	生活習慣病予防健診	下田市	(一財)全日本労働福祉協会 による生活習慣病予防健診を 会員希望者に実施。	15名
10、23	第47回伊豆下田 税務大学	東伊豆町	第一講座(税務講話) 「国税の職場～ちなみに」 名古屋国税局課税第二部 法人課税課長 細井優清 氏 第二講座(記念講演) 「キシダノミクスの行方と 日本経済の未来を考える」 経済アナリスト 田嶋智太郎氏 第三講座(税務分科会) 「インボイス制度の実務に ついて」 講師) 下田税務署法人統括官 松尾俊輔 氏 法人上席 土肥 哲 氏 東海税理士会所属税理士 佐藤雅英氏、外岡定忠氏	60名
11、10	県法連会長功労法人 表彰状伝達式	下田市	被表彰法人(法人表彰) (株)外岡組 (株)ホテル銀水荘 (有)高川工務店 (有)原田建設 (有)伊豆おか田	5社
11、12	税を考える週間行事 親子TAXハイキング 「税キング25」	東伊豆町	「伊豆アニマルキングダム」 を会場に、家族単位で、動物 問題、税金問題、などを解い てもらい、表彰を行なった。	400名
11、28	元気力アップセミナー	下田市	「プロフェッショナル・ リーダーセミナー」 グローアップ教育センター 代表 西澤浩二 氏	24名

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
6、3、14	第21回伊豆下田元氣塾	下田市	「交流と賑わいを 生み出す人～下田編」 講演（第一部） なまこ壁の家・雑忠9代目 伊豆下田経済新聞編集長 鈴木浩之 氏 講演（第二部） W I T E A T R E E プロデューサー 梅田直樹 氏 ※講演後、トークセッション。 元気懇親会を開催。	160名
(2) 青年部会				
5、5、16	令和5年度通常総会 記念講演会	下田市	「リミットを作らない生き方」 ライフクリエーター 近藤ナオ 氏	50名
8、9	就職希望の高校3年生 を対象の模擬面接及び 「税を通じて社会を 考える会」	松崎町	松崎高校就職希望の生徒 に対し、青年部会メンバー が面接官となり模擬面接 を実施。懇談後、「税を通 じて社会を考える会」を実 施した。	生徒 15名
8、16	就職希望の高校3年生 を対象の模擬面接及び 「税を通じて社会を 考える会」	東伊豆町	稻取高校就職希望の生徒 が対象。 ※内容は松崎高校と同様。	生徒 15名
8、24	就職希望の高校3年生 を対象の模擬面接及び 「税を通じて社会を 考える会」	下田市	下田高校就職希望の生徒 が対象。 ※内容は松崎高校と同様。	生徒 15名
11、12	親子TAXハイキング 「税キング25」協力	東伊豆町	※本部共催事業 (詳細は本部事業参照)	—
11、29	青年部研修会	下田市	「DXとは何か？ 何故DXが必要か？」 DXサポートコンサル 伊東慶祐 氏	30名

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
(3) 女性部会 5、 5、 17 11、 8 6、 1、 26 5、 7～5、 11 応募 6、 1～2月表彰	令和5年度通常総会 記念講演会	東伊豆町	「実録。体験談！死にたくな っちゃうメカニズム」 健康経営アドバイザー 藤井恵理子 氏	47名
	視察研修旅行	清水方面	「フェリーで行く、日本平 ホテルと久能山東照宮」 ※現地で清水法人会女性部 会と交流。	23名
	新春講演会	下田市	「わたもこの活動について」 （株）Life Smile 代表 野田晴美 氏	41名
	税に関する絵はがき コンクールの募集 及び審査、表彰	—	全法連主催の「税に関する絵 はがきコンクール」の応募に 協力を行った。 533作品を集める事ができ、下田税務署長表彰、優秀 賞、佳作などを含め80作品 を表彰。優秀作品はカレンダ ーにして配布を行った。 作品は、確定申告会場及び 伊豆急下田駅において一定 期間、展示した。 ※今年から応募に対し100% の提出をして頂いた学校に 対し、感謝状とドッヂボール 2個を贈呈しました。	—
(4) 「繋ぐ」 関連事業 5、 4、 28 ～30 <b>対象：移住者の方</b>	第2回「開国てづくり市」 &上映会 協賛及び運営協力	下田市	下田市民文化会館を会場に、 移住者の方々を中心に 開催された3日間のイベント に協賛。協賛金として10万円 を拠出し、広報、運営に協力 した。	—

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
5、6月中旬 <b>対象：中学生</b>	「こども『仕事共育』協力事業所」募集	下田中学校より、職場体験などにおいて体験先を探し、依頼する先生方の負担を伺い、その負担の軽減と地域の子どもたちと郷土の事業所と繋がりを形として示すことを目的とし、協力事業所を募集。これに約70事業所が応募。応募企業にはステッカーを作成し、配布した。学校側より、大変喜んで頂きました。	<p>当事業所は、 子供たちと共に仕事や働く事の意義を考え、 郷土愛を育むことに繋がる事業に協力します。</p> <p><b>こども「仕事共育」協力事業所</b></p> <p>(一社)伊豆下田法人会</p>	
6、16 <b>対象：高校生</b>	下田高校定時制生徒を対象とした職場見学会	バス1台にて、山本建築、開国、天城カントリー工房、アニマルキーパーズカラッジなどの各見学先をバスにて回る。 各所、代表の方より説明を受ける。		生徒 23名
7、6 <b>対象：高校生</b>	下田高校吹奏楽部全員 読売サロンコンサート に招待。 (女性部会)	 		生徒 40名
9、8 <b>対象：高校生</b>	下田高校定時制生徒を対象とした社会人講和 &座談会	 		生徒 20名
9、11 <b>対象：高校生</b>	下田高校第2回トーク フォークダンスに協力 ※共催事業にて、社会 人募集に協力。	 		生徒 180名 社会人 76名
10、5 <b>対象：中学生</b>	下田中学校へ経営者を派遣して、中学3年生を対象に経営者講話を設営。	栄協、天城カントリー工房、ワインディーネットワーク、神子元ハンマーズ、ブルーコーナー、小はじ（料理人）の経営者に講師協力。生徒は希望の講座を2つ受講。		生徒 140名
12、14 <b>対象：中学生</b>	面接を前にした中学3生を対象に面接前の心構えを遠藤一郎会長が講話。	 		生徒 140名

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
6、1、26 <b>対象：児童発達支援施設に通う子供たち</b>	女性部会にて、児童発達支援施設の現状を知る講演会開催に伴い、施設に対して10万円を寄贈させて頂きました。			一
6、3、3 <b>対象：中学生</b>	中学1～2年生を対象とした「賀茂地域職場体験バスツアー」を開催。 ※静岡県賀茂地域局と共催。 (青年部会)		 	生徒 14名

### 3、広 報（本部）

発行日	会 報 名
5、8、31	法人会報（「YU-ME」）第63号 「伊豆の未来を繋ぐ人」特集 ※フリーペーパーとして活用すべく増刷。

### 4、会員情報交流事業（本部）

会報配布、事業開催時に、会員企業の広告、チラシなどを同封し、会員間の情報交流を促し、又、法人会ホームページ、フェイスブックにおいても、積極的に会員企業の情報発信も試みた。特にフェイスブックページ「伊豆だより掲示板」は、フォロワー数も1,800近くを数えるまでに向上し、今年は、県なども含む行政などの広報依頼も多く、幅広く情報発信を実施した。

### 5、支 部

各支部とも経営、税務を両輪とし、地域の特性を活かした事業活動を展開、更に会員相互の親睦にも力を入れた事業を実施した。

#### (支部総会)

- 令和5年5月 9日 令和5年度河津支部通常総会（河津町商工会）
- 5月10日 令和5年度南伊豆支部通常総会（南伊豆熱帯植物園）
- 5月15日 令和5年度東伊豆支部通常総会（東伊豆町商工会）
- 5月18日 令和5年度西豆支部通常総会（堂ヶ島ニュー銀水）

※各支部総会において、村瀬善昭下田税務署法人統括官による税務研修会を実施。

12月 5日 西豆支部親睦ボーリング大会（松崎ボウル）

12月 10日 河津町軽トラ市にて税金クイズコーナーで広報（河津支部）

令和6年1月 24日 河津支部青年部会税務研修会（ファミリー＆リゾート川ばた）

※下田地区において、下田市より「下田市産業人材ネット構築業務」の業務委託を受け、下田市のnoteに掲載する主に事業経営者10人を選出し、取材の手配等をさせて頂きました。併せて、法人会独自にチラシを製作しその広報に務めました。また、下田市内で展開された謎解きイベントにも協賛させて頂きました。

#### 6、その他

令和6年能登半島地震の義援金活動として「千円（声援）募金」活動を実施。

募金箱を置いて頂ける事業所を募集したところ、25の事業所が参加頂き、募金総額 511,183円が集まりました。

この募金は、義援金として石川県の義援金専用口座へと寄附させて頂きました。